

住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	新築協 株式会社	電話	0718-32-8715
	住所	飯沼駅近江八幡市出町162-2		

測定対象建物の概要			
建物の名称	新築工事		
所在地	飯沼駅南側市		
竣工年月日	2016/05		
構造及び工法	在来木造工法		
建物の規模	地階床面積	- m ²	
	1階床面積	66.24 m ²	
	2階床面積	61.27 m ²	
	3階床面積	- m ²	
	延べ床面積	127.51 m ² (A)	
開口部の仕様	窓	単層(引き違い・外開き・内開き)	
	玄関戸	外開き戸	
主な部位の気密材の仕様			
建物図面図	別紙添付図面の通り		
透気量を測定した位置	給付平面図に示す		

測定時の建物条件				
	部位	方法	確認	特記事項(取壊し等の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	換気受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と次の階方を隔断している 地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	FF式以外の換気口の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封ふまたは管口を目張り	○	
11	集中換気システムの総排気 ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
測定対象外にした部分(変更)の名称		なし		
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m ² (B)		
床下・床下・小部屋などの測定対象の相当床面積		15.23 m ² (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = 142.74 m ² - S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内容積(V)		V = m ³ (断気層数を求めるときに記入すること)		

(注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

住宅の気密性能試験結果(2)

新築工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社 マーベックス	事業所登録番号	1506	測定者	高橋 聡	登録番号	07203-18
所在地	大阪府東大阪市吉田本町2-3-30				電話番号	072-962-9787	
測定方法	計 A 2201 (気密性による住宅等の気密性能試験方法)による (NITE 計) 気密および圧力差の測定は、おこなった検査した測定装置を使用して行った。						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2016年7月15日 10時30分						
測定時の環境	天候	晴れ	風速	m/s			(参考)
	室内温度	27.8 ℃		風向	(参考)		
	外気温度	27.4 ℃		風速測定位置	(参考)		
				気圧	hPa (参考)		

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP (Pa)	22.1	32.0	40.6	50.4	60.8					
透気量: Q (m ³ /h)	47.6	65.8	77.5	87.0	99.5					

隙間特性値: n (1 < n < 2)	1.38
透気率($\Delta P=1$ Pa時の透気量): a	5.2 m ³ /h・Pa ^{-0.68}
$\Delta P=0.5$ Paにおける透気量: $Q_{0.5}$	37.1 m ³ /h
係数: b	0.680
総相当隙間面積: a (A/m ²)	18 cm ²
相当隙間面積: C (cm ² /m ²)	0.1 cm ² /m ²

